Psychological Factors within the Language Immersion Program

イマージョン教育における心理学的な要因



博士論文審查委員会 筑波大学心理学研究科

Simon Downes #975057

2002年1月8日(火)

本論文の構成

- 第1部:理論的な背景
- **第2部**:イマージョン教育と文化的アイデンティティーとの関係(**研究1-2**)
- 第3部:イマージョン教育と学業成績との関係 (研究3-5)
- 第4部:イマージョン教育の成功を促進する要因 (研究6-9)
- 第5部:まとめ

イマージョンとは何か?

- バイリンガル教育の一種
- イマージョンの際立った特色は、大半の(50%以上)通常カリキュラムは外国語を使用して教授されることである
- 数学、科学、社会などが第二言語で行われる
- 最初のプログラムは、1965年にカナダで始まってすでに40年を経ている(Lambert & Tucker, 1972)

研究課題

- 1. 英語イマージョン教育は日本の児童・生徒の文化的アイデンティティーにどのような影響を及ぼすか
- 2. 日本における英語イマージョン教育と米国における日本語イマージョン教育は学業成績にどのような影響を及ぼすのか
- 3. イマージョン教育を受けている児童・生徒の中で、成功若しくは失敗の原因となる要因は何か

Additive bilingualism

- Additiveの場合は、第一言語に加えて第二言語を習得する形になるので、balanced bilingualism の誕生となるが、subtractive の場合は、第二言語が徐々に第一言語にとって変わるので、第一言語の喪失に繋がる。
- Lambert (1974)により、バイリンガル教育において、 もし母国語が主要言語として保持されるのであれば 、アイデンティティはポジティブに影響を受け、そ してこれはadditive bilingualismを導くであろう。しか しながら、主要言語が徐々にマイノリティ言語に置 換されるとき、アイデンティティは、ネガティブに 影響を受ける。結果として、subtractive bilingualism を導くことになる。

研究方法

■ ■ ■ ■ ■ ■ 2つの異なった民族学的・言語学的文脈におけるイマージョン教育の検討をおこなった。すなわち日本における英語イマージョン教育と米国における日本語イマージョン教育である。



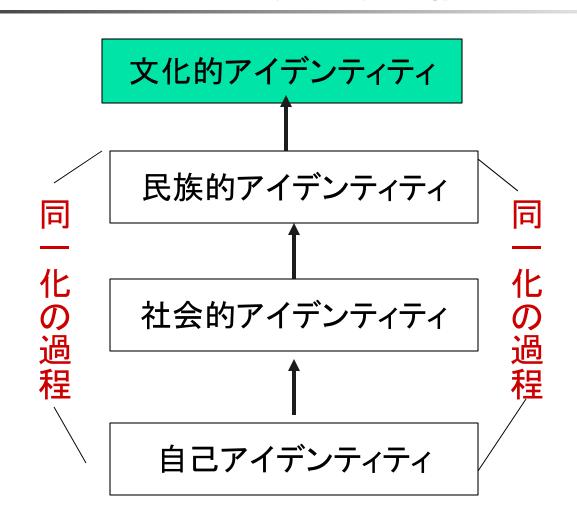
第2部:イマージョン教育と文化的アイデンティティーとの関係(**研究1-2**)

- 研究1-2
- 2. AJWQの作成 (Attitude towards Japan and the West Questionnaire)
- 3. 日本人としてのアイデンティティの比較

文化的アイデンティティの定義

- 文化的アイデンティティ、自己アイデンティティ,社会アイデンティティティティティティティティティを内包する
- 玉ねぎのような構造の一番外側に ある

文化的アイデンティティの構成





AJWQ および文化的アイデンティティ

研究課題を調べるために、日本と西洋への主観的態度に基づいたアイデンティティイ尺度を作成した: Attitude towards Japan and the West Questionnaire AJWQ

研究1: AJWQの作成

- 調査内容:
 - 1. AJWQ
 - 2. コスモポリタニズム 尺度 (岩田, 1989).
 - 3. 国家イメージ 尺度 (田中,1983).



研究1: AJWQの作成(被験者と結果)

- 被験者:東京都の文京区内の3つの区立 小学校(5年生119名・6年生12 7名)の246名、(男子135名、女子101名、不明10名)に尺度が与え られた。
- 結果: 信頼性および妥当性が確認された

0

AJWQ

- Factor 1: 西洋文化へのあこがれa= .71
- Factor 2: 英語への積極的態度α= .76
- Factor 3:日本への Identity a= .66
- Factor 4: 日本文化の意識a= .53
- Factor 5: 西洋人へのあこがれa= .71

AJWQ

		S Japan and the West Questionnaire (AJWQ) Factor loading				
ltem	Factor 1	Factor 2	Factor 3	Factor 4	Factor 5	Communality
西洋文化へのあこがれ (AJWQ1)						
日本の映画俳優よりも、西洋の映画俳優が好きだ	0.773	0.062	-0.036	-0.052	0.104	0.619
日本の映画よりも、西洋の映画が好きだ	0.727	0.095	-0.147	-0.087	0.155	0.6
日本のアニメのキャラクターよりも、西洋のアニメのキャラクターが好きだ	0.645	0.154	0.006	-0.008	0.104	0.457
西洋の文化は魅力的だと思う	0.505	0.341	-0.201	0.273	0.251	0.593
西洋人	0.497	0.12	-0.21	0.019	0.477	0.617
私の生活のしかたは日本風だ	-0.456	-0.081	0.224	0.346	0.132	0.448
英語への積極的態度 <i>(AJWQ2)</i>						
日本語よりも、英語の方が自分の考えを伝えやすい	0.035	0.84	-0.081	0.012	0.077	0.77
日本語で話すときよりも、英語で話すときに本当の自分が出てくる	0.179	0.81	-0.012	0.101	0.061	0.709
日本語	0.363	0.569	-0.189	-0.179	0.195	0.577
日本以外の国に住むつもりはない	-0.215	-0.414	0.004	0.134	-0.374	0.447
日本への Identity (AJWQ3)						
私は日本人に生まれて損をしたと思う	0.114	0.202	-0.752	-0.086	0.132	0.724
日本人として生まれて幸せであると思う	0.007	-0.98	0.751	0.197	-0.062	0.653
もし戦争がおこったら、当然日本の見方をする	-0.225	0.134	0.671	0.043	-0.109	0.61
西洋人よりも、日本人の方が優れていると思う	-0.13	-0.097	0.502	0.065	0.201	0.478
日本文化の意識 <i>(A JWQ4)</i>						
国語(日本語)の勉強は好きだ	-0.189	0.064	0.039	0.747	0.024	0.64
日本の文化や伝統をほこりに思っている	-0.094	0.037	0.183	0.717	-0.066	0.66
日本人の性格について、はっきりしたイメージを持っている	0.26	-0.167	0.195	0.501	-0.016	0.461
西洋人へのあこがれ (AJWQ5)						
大人になったら、西洋人と結婚したい	0.214	0.198	-0.027	0.059	0.741	0.642
生まれ変われるなら、西洋人に生まれ変わりたい	0.415	0.21	-0.3	-0.028	0.59	0.698
私は日本人と違う考え方を持っている	0.392	0.266	-0.175	0.238	-0.447	0.569
Sum	of squares 5.17	2.28	1.73	1.57	1.36	

Table 2	Table 2. コスモポリタニズム尺度および国家イメージおよびAJWQとの相関					
	アイデン ティティ尺 <u>度</u>	西洋文 化への あこが れ	の積極	日本へ の Identity	日本文化の 意識	西洋人へ のあこがれ
コスモポリ タニズム	秀性意識	-0.16	0.03	0.37**	0.31**	0.04
	異文化体 験指向	0.38**	0.41**	-0.17*	0.34**	0.41**
	地球運命 共同体意 識	0.14*	0.1	0.08	0.39**	0.08
	国家不要 意識	0.25**	0.11	-0.16*	0.02	0.14*
アメリカの イメージ	国力 生活性	0.18* 0.05	0.18** -0.03	-0.09 -0.00	0.10 -0.05	0.11 -0.09
	高気さ 勤勉さ	0.36** 0.13	0.20** 0.08	-0.18** -0.01		0.29** 0.01
日本のイ メージ	国力	-0.22**	-0.09	0.24**	0.14*	-0.17*
	生活性 陽気さ 勤勉さ	-0.03 -0.23** -0.13	-0.03 -0.1 -0.03	0.12 0.43** 0.32**	0.12 0.24** 0.24**	-0.10 -0.25** -0.12



研究2:日本人としてのアイデンティティの比較

被験者:

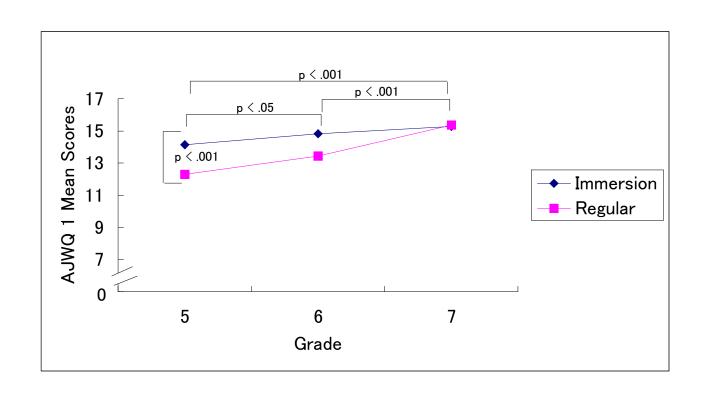
- 2. イマージョン児童の5,6,7年生(105人)
- 3. 公立学校:東京都港区立のT小学校の5、6年生(127人)、M小学校5の5年生(110人)、とT中学校の7年生(167人)、全員で509人が対象である



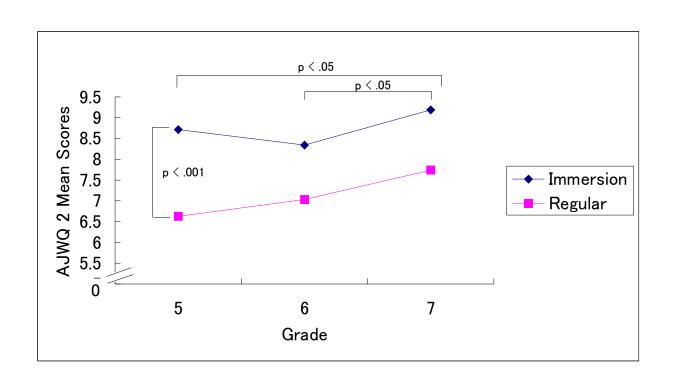
研究2:日本人としてのアイデンティティの比較

 結果1. AJWQのそれぞれの因子に、2 要因の分散分析を行った:学校(加藤学園 and 対照群)と学年(5,6,7,年生).

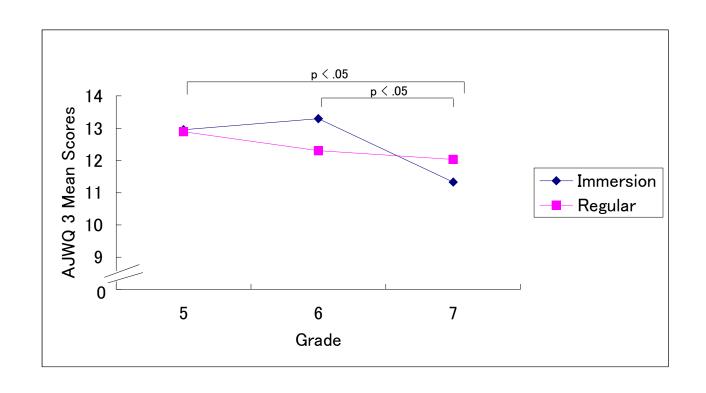
要因1: 西洋文化へのあこがれ



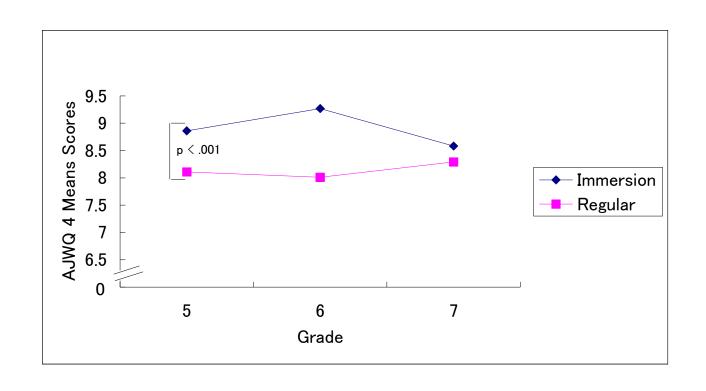
要因2:英語への積極的態度



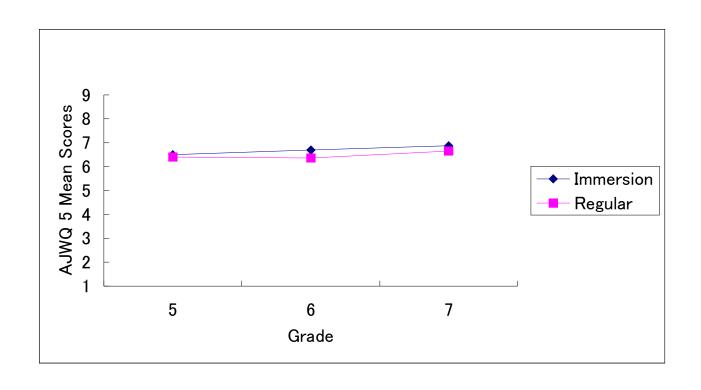
要因3:日本への Identity



要因4:日本文化の意識



要因5: 西洋人へのあこがれ

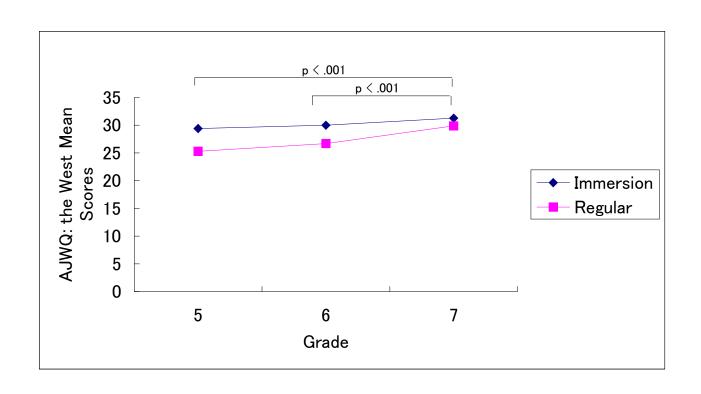




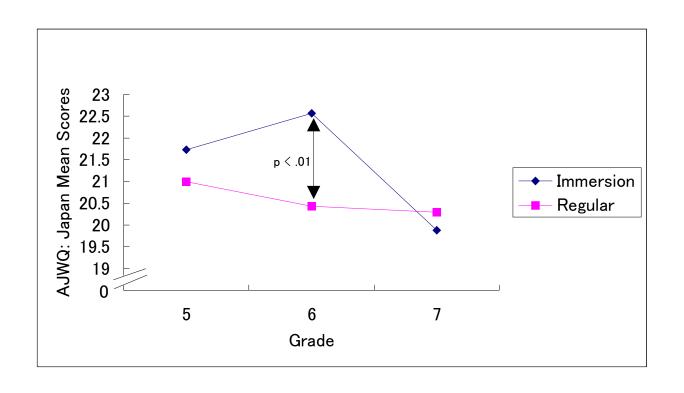
研究2:日本人としてのアイデンティティの比較

- 結果2. AJWQの5つの要因をまとめて、 因子分析し、2つ下位要因を抽出した。
- Factor 1:西洋へのIdentity.a= .74
- Factor 2:日本へのIdentity.a= .56
- それぞれの因子に、2要因の分散分析を 行った:学校(加藤学園 and 対照群)と 学年(5,6,7,年生)、および学校と性差

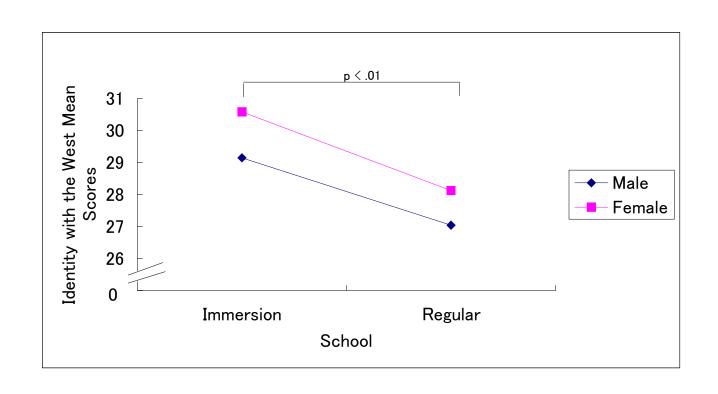
要因1: 西洋への Identity: 学校・学年



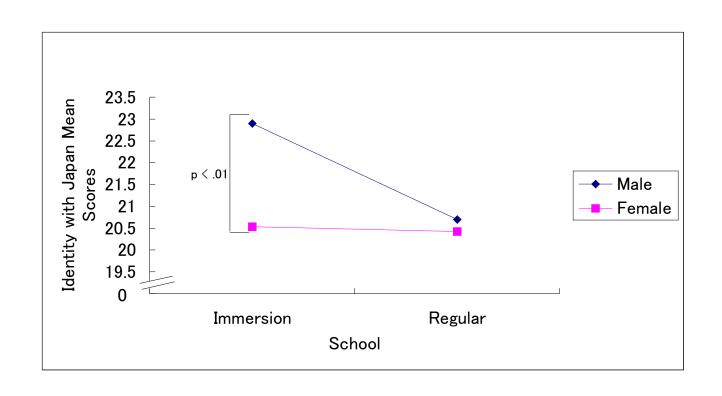
要因2:日本への Identity:学校・学年



要因1: 西洋への Identity: 学校・性差



要因2:日本への Identity:学校・性差





第3部:イマージョン教育と学業成績との関係(**研究3-5**)

- 研究3 California Achievement Tests
- 1.日本語イマ―ジョン 2.対照群 アカレッジ
- 研究4 算数および国語の学力
- 1.英語イマ―ジョン 2.対照群 日本
- 研究5日本語語彙能力の比較
- 1.英語イマ―ジョン 2.対照群 日本

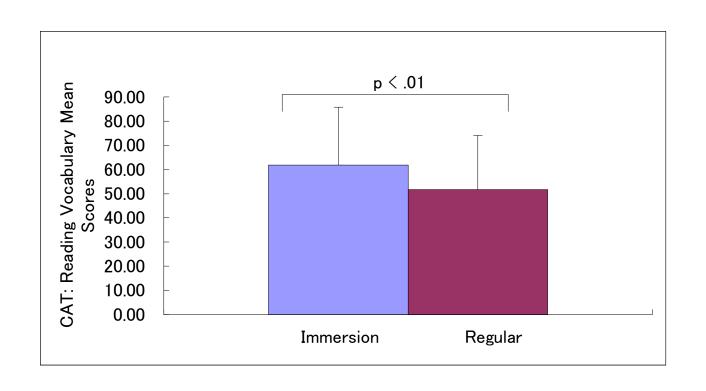
研究3:CATの比較

- 被験者:
- 2. アンカレッジ市において日本語イマージョン教育が行われている公立学校の児童:4と7年生(54人)(日本語イマージョン群)
- 3. 公立学校:4と7年生(525人)計579名(対 照群)

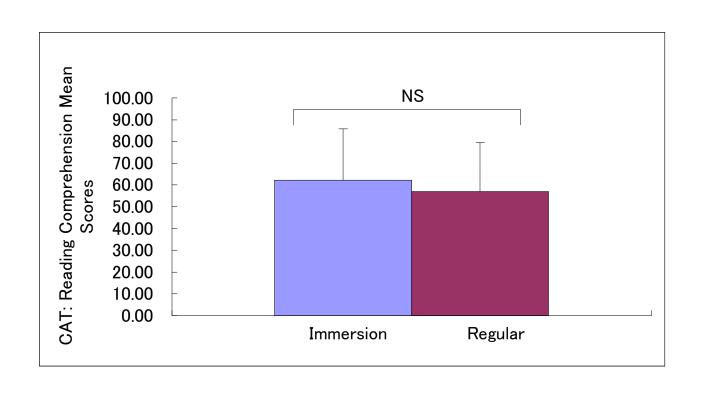
被験者の特徴

Table 4−1							
Demographic Characteristics of groups in CAT Comparison							
School	% Low income	% White	% Minority	% Mobility			
Immersion Elementary	13.00%	70.00%	29.00%	15.70%			
Regular Elementary	13.00%	79.00%	20.00%	18.00%			
Immersion Middle	14.00%	69.00%	30.00%	23.10%			
Regular Middle	17.00%	65.00%	34.00%	23.90%			

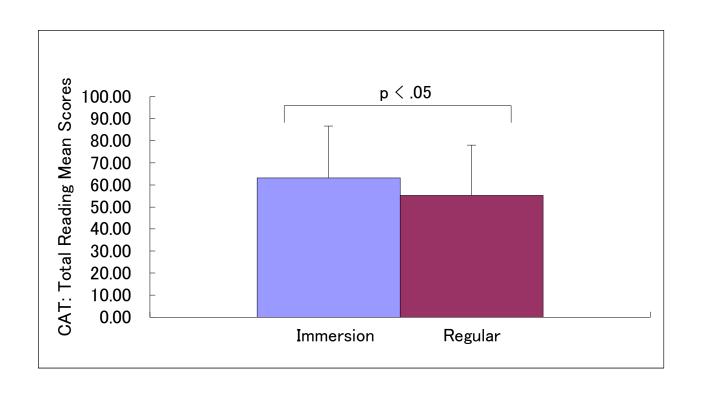
CAT: 読解の語彙結果



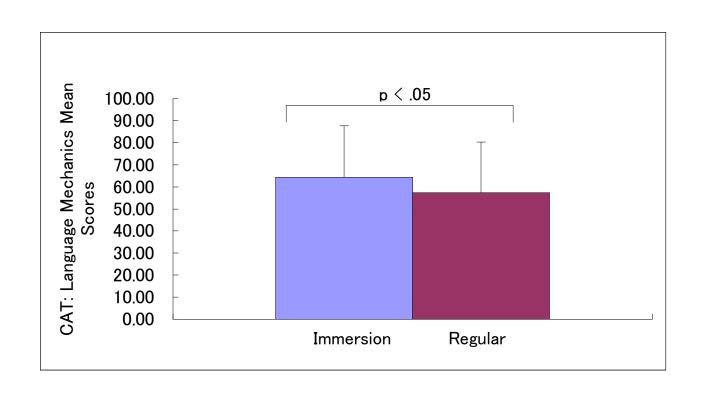
CAT: 読解の理解力結果



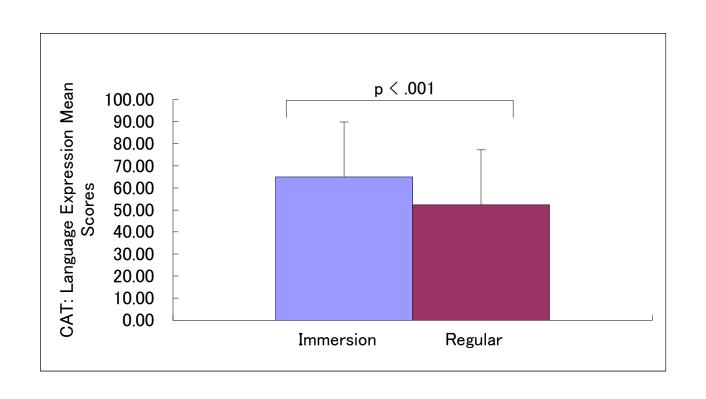
CAT: 読解総結果



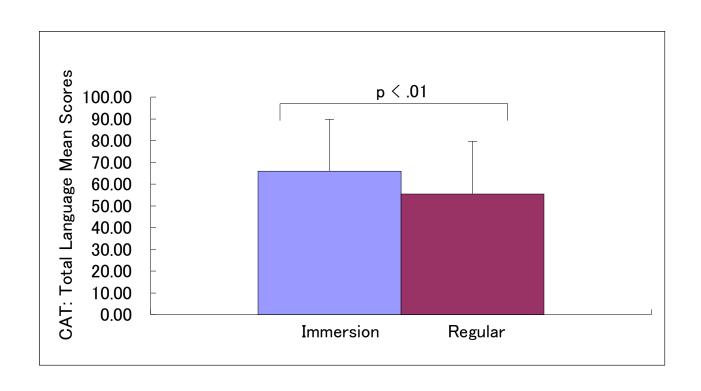
CAT: 言語の Mechanics結果



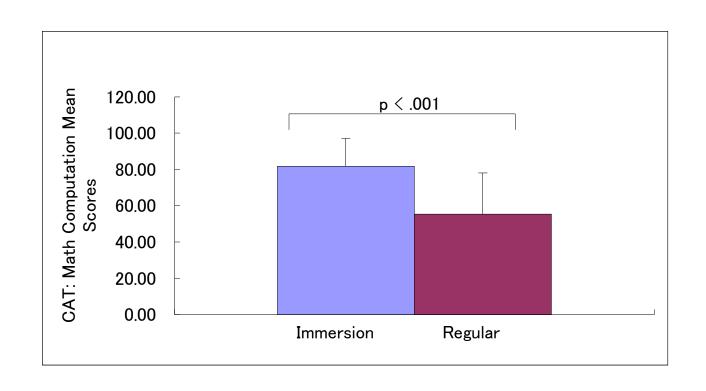
CAT: 言語の表現結果



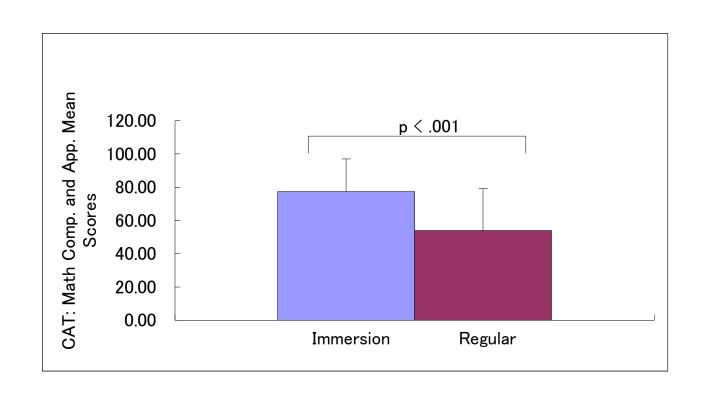
CAT: 言語総結果



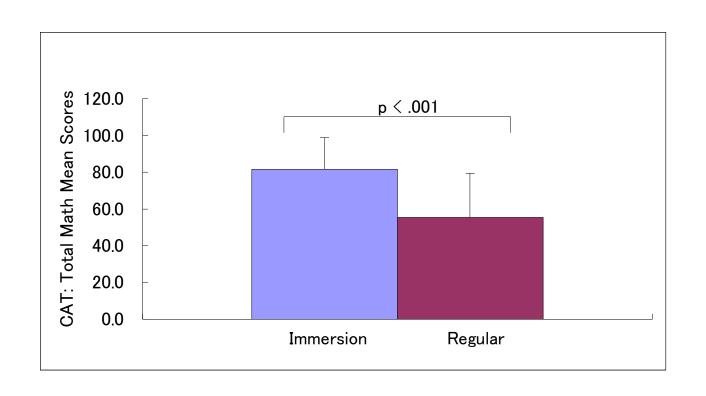
CAT: 数学の計算力結果



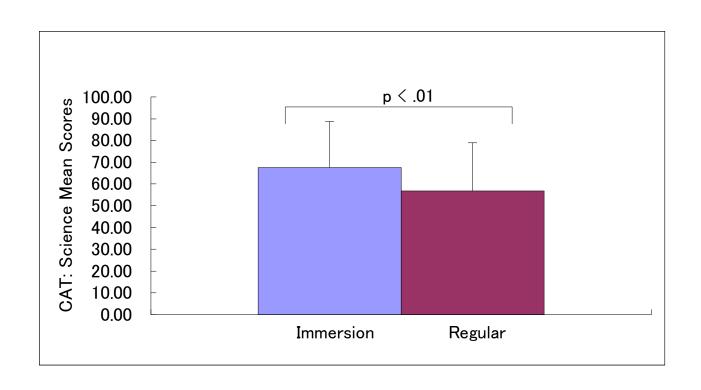
CAT: 数学の計算および応用結果



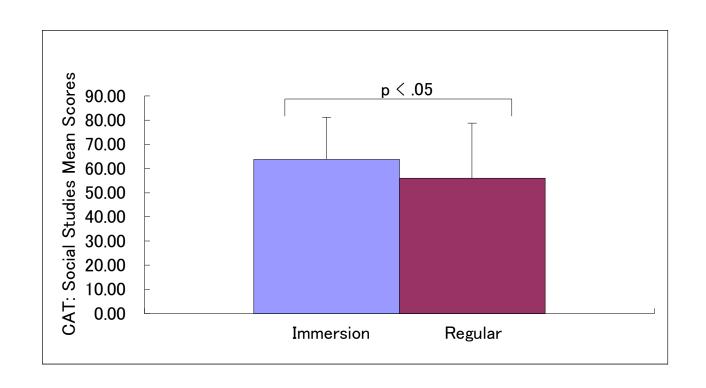
CAT: 計算総結果



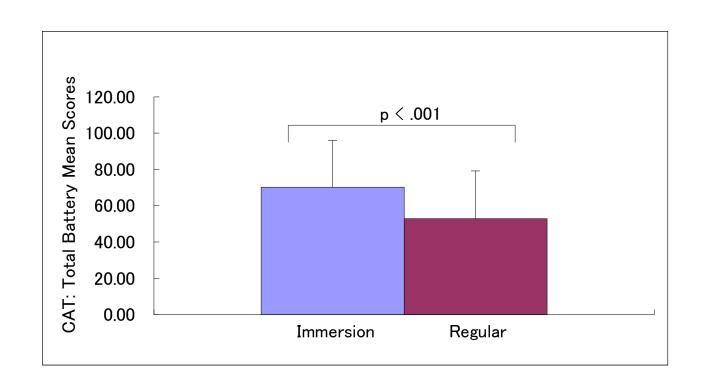
CAT: 理科結果



CAT: 社会結果



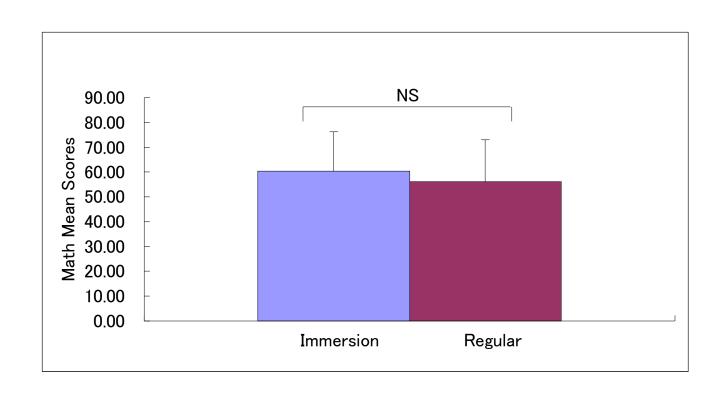
CAT: 総得点(理科・社会を除く)



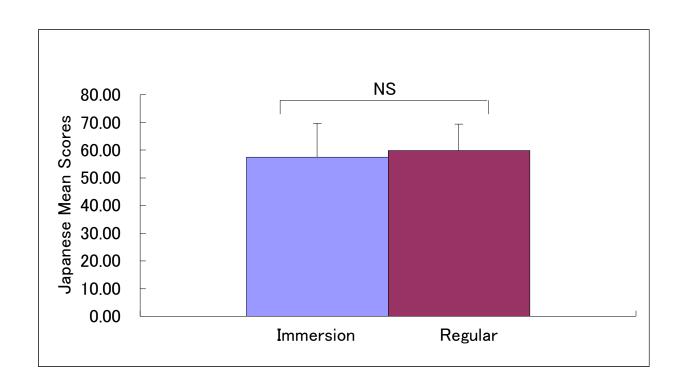
研究4:算数および国語の学力

- 被験者: 中学校の入試にある国語と算数の得点比較を行った。静岡県の加藤学園の6年生イマージョンクラス児童(36人)とnon-イマージョンクラス児童(30人)
- 結果: t 一検定結果、有意な差はみられなかった。 国語 (t (64) = -.87, p>.10) 算数 (t (64) = 1.03, p>.10).

中学校の入学試験: 算数



中学校の入学試験: 国語





研究5:日本語語彙能力の測定道具と結果

被験者:

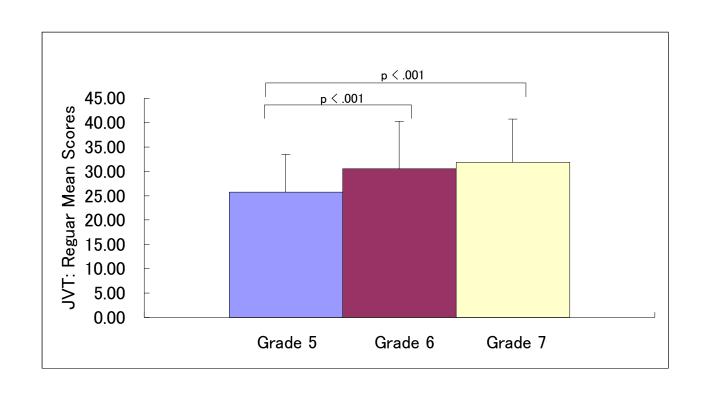
- 2. イマージョン児童の5,6,7年生(105人)
- 3. 公立学校:東京都港区立のT小学校の5、6年生(127人)、M小学校5の5年生(110人),とT中学校の7年生(167人)、全員で509人が対象である



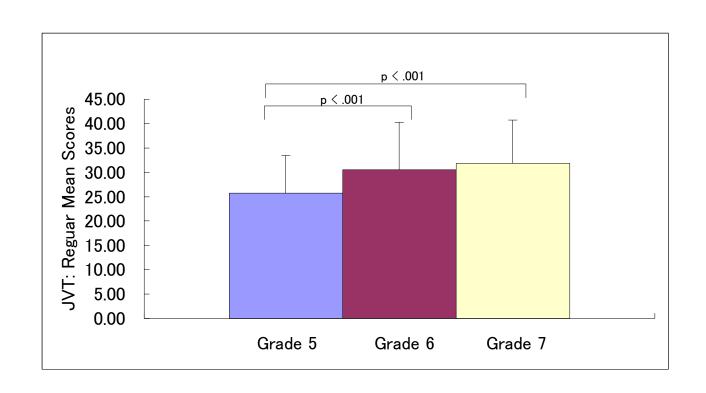
研究5:日本語語彙能力のの測定道具と結果

- 検査: 日本語語彙検査 (服部, 1989, 1990, 1997)
- 結果: 1要因の分散分析を行った:学校 (加藤学園 and 対照群)と学年(5,6,7,年生).

日本語語彙能検査: 対照群



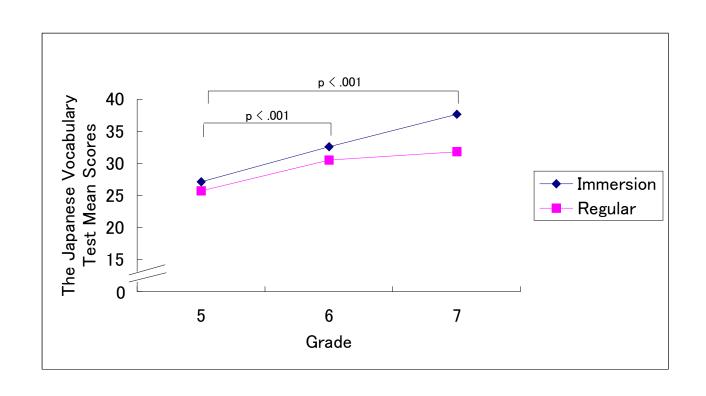
日本語語彙能検査: イマ―ジョン



研究5:日本語語彙能力の比較の結果(続き)

結果2. 2要因の分散分析を行った:学校(加藤学園 and 対照群)と学年(5,6,7,年生)

日本語語彙能検査: 学校・学年



第4部:イマージョン教育の成功を促進する要因(**研究6-9**)

- 研究6 INLCおよび言語学習への態度
- 研究7 自己概念およびSituated Identity
- 研究8 言語自己評価および言語学習への動機づけ
- 研究9 言語自己評価およびINLCおよび言語 学習への態度

研究6:INLCおよび言語学習への態度

- 被験者: (アンカレッジ)
- 3. 小学校6年生11名(男子6名,女子5名)
- 4. 中学校8年生12名(男子4名,女子8名)
- 5. 高校9,11年生17名(男子5名,女子12名)
- 6. 計**40**名(男子**15**名,女子**25**名)

研究6:INLCおよび言語学習への態度(調査 内容)

- 調査内容:
- 対人言語的な関係 尺度(INLC) (Landry, 1994)
- 3. 親·学生言語学習態度尺度 (Sung & Padilla, 1998)

研究6:INLCおよび言語学習への態度(結果)

因子分析:

- 1. INLC $\alpha = .87$.
- 2. 言語学習への態度(親)
- e. 親の参加 α=.81,
- f. 親の態度α=.86
- 3. 言語学習への態度(学生)
- i. 学校に関する動機づけ α= .70
- $\alpha=0.68$ 個人的な興味動機づけ $\alpha=0.68$
- k. 親の参加に関する認知 α=.80
- L 実用的動機づけ α= .85

対人言語的関係尺度 (INLC)

	Table 5-1 Factor loadings of the Interpersonal Network of language Contacts Scale (INLC)				
	ltem	Mean	SD	I-T	α
INLC_1	How often do you speak to your father or male guardian in Japanese?	1.49	0.61	0.63	
INLC_2	How often do you speak to your mother or female guardian in Japanese?	1.60	0.69	0.78	
INLC_3	How often do you speak to your brother(s) and/or sister(s) in Japanese?	1.77	0.77	0.63	
INLC_4	How often do you speak to participants of group, social or culural organizations (e.g., sports and leisure) in Japanese?	1.54	0.66	0.54	0.87
INLC_5	How often do talk to your friends and acquaintances in school in Japanese?	2.00	0.77	0.75	
INLC_6	How often do talk to your friends and acquaintances away from school in Japanese?	1.80	0.68	0.69	
INLC_7	How often do the participants at social gatherings (e.g. parties) talk to you in Japanese?	1.46	0.61	0.44	
INLC_8	Excluding homework, when I read comics or books, they are written in Japanese	1.43	0.61	0.52	

言語学習への態度尺度(親)

	Table 5-2 Factor loadings of Parent and Student Attitude towards Language Learning Scale (parent)				
		Mean	SD	I-T	α
	PARENT INVOLVEMENT IN FOREIGN LANGUAGE STUDY				
	"As a parent I"				
PALL_4	Show considerable interest in things related to the language	3.45	0.55	0.57	0.81
PALL_5	Really encourage study of the language	3.45	0.55	0.84	
PALL_6	Stress importance of the language after graduation	3.40	0.59	0.81	
PALL_7	Think more time should be devoted to language study	2.98	0.73	0.39	
PALL_8	Try to help w ith language homew ork	2.80	0.61	0.46	
	ATTITUDE TOWARDS FOREIGN LANGUAGE LEARNING				
	"It is important to study foreign languages because"				
PALL_18	I w ish to read new spapers/magazines in Japanese	2.54	0.66	0.54	0.86
PALL_19	I w ant to read literature in the original language, not in a translation	2.63	0.69	0.69	
PALL_20	I w ish to learn many foreign languages	2.86	0.77	0.76	
PALL_21	I enjoy meeting and listening to speakers of other languages	3.26	0.61	0.61	
PALL_22	Studying a foreign language is an enjoyable experience	3.20	0.63	0.64	
PALL_25	If a stay in another country, I can use the language	3.43	0.56	0.65	
PALL_23	I w ish I could speak another language perfectly	3.26	0.61	0.56	

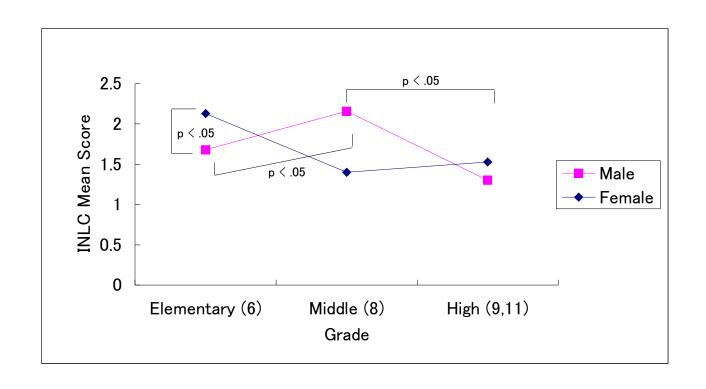
言語学習への態度尺度(生徒)

	Table 5-3 Factor loadings of Parent and Student Attitude towards Language Learning Scale (student)				<u> </u>
	Item	Mean	SD	I-T	α
	SCHOOL RELATED MOTIVATION				
	"I chose Japanese immersion because"				
SALL_61	I heard that language classes at my school were good	2.50	0.98	0.52	0.70
SALL_62	I heard that language teachers at my school were good	2.32	0.84	0.70	
SALL_63	I have friends who decided to study the language	2.76	0.88	0.36	
	PERSONAL INTEREST RELATED MOTIVATION				
	"I chose Japanese immersion because"				
SALL_64	I want to study in a foreign country as a "study abroad" student	2.62	0.83	0.49	0.68
SALL_65	I want to travel to countries where the language is spoken	3.16	0.76	0.50	
SALL_66	I thought that studying the language would be interesting	3.24	0.55	0.67	$\overline{}$
SALL_67	I thought that it would be more interesting than studying other languages	2.65	0.86	0.28	$\overline{}$
	STUDENTS' PERCEPTION OF PARENTS INVOLVEMENT IN FOREIGN LANGUAGE STUDY				$\overline{}$
	"My parents"				$\overline{}$
SALL_68	Encourage practicing the language as much as possible	3.05	0.65	0.57	0.80
SALL_69	Believ e language should be learned as much as possible	3.05	0.65	0.67	$\overline{}$
SALL_70	Encourage continuing study of the language	3.33	0.53	0.53	$\overline{}$
SALL_71	Show considerable interest in things related to the language	2.82	0.72	0.45	$\overline{}$
SALL_72	Really encourage study of the language	3.18	0.68	0.60	$\overline{}$
SALL_73	Stress importance of the language after graduation	2.85	0.74	0.56	$\overline{}$
SALL_74	Think more time should be devoted to language study	2.41	0.59	0.51	$\overline{}$
SALL_75	Try to help with language homework	2.13	0.80	0.23	$\overline{}$
SALL_76	Urge getting help from the teacher if I have problems with the language class	3.03	0.74	0.35	$\overline{}$
	INTEGRATIVE/INSTRUMENTAL MOTIVATION FOR STUDYING JAPANESE				$\overline{}$
	"Studying Japanese is important because"				
SALL_77	I will be able to participate in cultural activities of the language group	2.82	0.76	0.71	0.85
SALL_78	I will be able to meet and converse with more people	3.23	0.58	0.54	$\overline{}$
SALL_79	It will help me to better understand and appreciate art and literature of the culture	3.05	0.65	0.53	
SALL_80	I will feel more comfortable with native speakers of the language	3.08	0.84	0.71	
SALL_81	It will make me a more knowledgeable person	3.26	0.68	0.58	
SALL_82	I will need the language for my future career	2.56	0.79	0.50	$\overline{}$
SALL_83	It will be useful someday to get a job	3.15	0.78	0.64	\vdash
SALL_84	It will get respect from others if I know a foreign language	2.74	0.94	0.58	_

研究6:INLCおよび言語学習への態度 (結果)

結果1. INLCに、2要因の分散分析を行った:性差と学年(6,8,9,11、年生).

INLC: 学年•性差

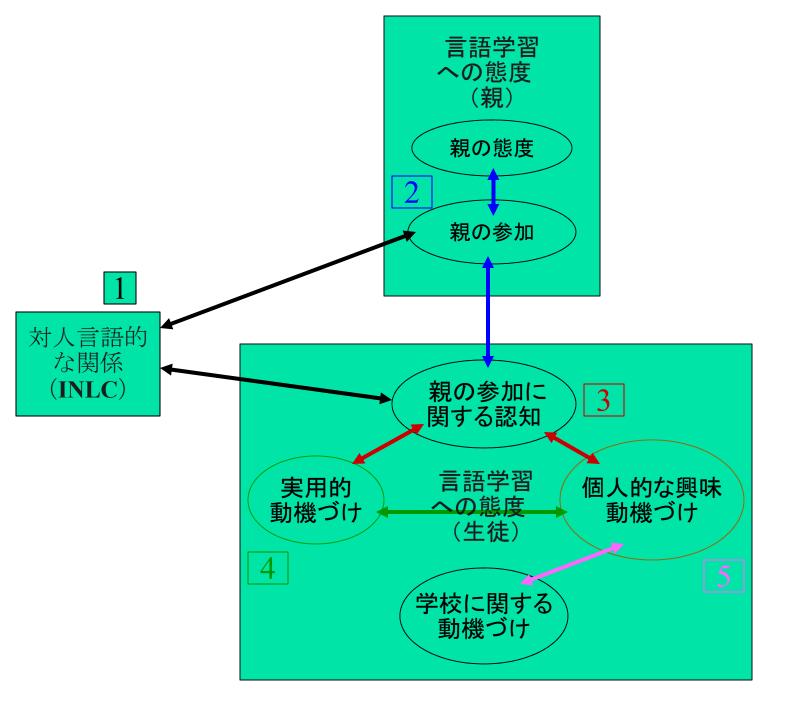




結果2:INLC 尺度と言語学習への態度と の相関

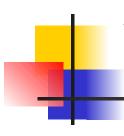
INLCと言語学習への態度との相関

	St. S	ch.	St. Per.	Int.	St. Perce	p. of	Integ./I	nst.	Parer	ıt	Parei	nt	INL
	Rel. M	lotiv.	Rel. Mo	otiv.	Parents' I	nvolv.	Motiva	tion	Invo	l	Att.		
St. Sch. Rel. Motiv.			.38	*	.09		.28		16		02		05
St. Per. Int. Rel. Motiv.	.38	*	-		.39	*	.60	**	.21		10		.33
St. Percep. of Parents' Involv.	.09		.39	*	-		.36	*	.39	*	.29		.44
Integ./Inst. Motivation	.28		.60	**	.36	*	-		.09		.05		.13
Parent Invol.	16		.21		.39	*	.09		_		.39	*	.46
Parent Att.	02		10		.29		.05		.39	*	-		.14
INLC	05		.33		.44	*	.13		.46	**	.14		-



研究7: 自己概念およびSituated Identity

- 被験者(アンカレッジ)
- 2. 小学校**4**年生**27**名(男子**17**名,女子**10**名)
- 3. 中学校7年生21名(男子9名,女子12名)
- 4. 高校10年生18名(男子6名,女子12名)
- 5. 計66名 (男子32名, 女子34名)



研究7: 自己概念およびSituated Identity (調査内容)

調査内容:

- 2. Situated Identity 尺度 (Clement & Noels, 1992)
- 3. 自己概念尺度 (SDQ) (Marsh, 1988)

研究7: 自己概念およびSituated Identity (結果)

A. Situated Identity 尺度

- ・アイデンティティ (日本) がα=.94
- アイデンティティ(アメリカ)がα=.94
- * 自己概念の非学業領域自己概念尺度 (non-academic self-concept)
- ·一般尺度がα=.78
- ・親尺度がα=.90
- *自己概念の学業領域自己概念尺度 (non-academic self-concept)
- 一般尺度がα=.77
- 数学尺度がα=.90
- · 言語尺度がα=.80

Situated Identity 尺度

	Table 5-6 Factor loadings for the Situated Identity Scale					
	Item	Mean	SD	I-T	α	
	Feelings towards Japan					
CID_56	When I have contacts with other students in class, I feel Japanese	2.00	0.88	0.65	0.94	
CID_58	When I listen to music, I feel Japanese	1.79	1.00	0.60		
CID_60	When talking with teachers, I feel Japanese	2.13	1.02	0.69		
CID_62	When I think about where I would want to live in the future, I feel Japanese	1.85	0.97	0.76		
CID_64	When I am playing with my classmates, I feel Japanese	1.75	0.98	0.76		
CID_66	When I read Japanese comic books, I feel Japanese	2.58	1.15	0.54		
CID_68	When I think about what I want to become in life, I feel Japanese	1.79	0.95	0.76		
CID_70	When I participate in cultural activities (New Year's Day, etc.), I feel Japanese	1.72	0.93	0.77		
CID_72	When I prepare food, I feel Japanese	1.68	0.89	0.65		
CID_76	When I write something, I feel Japanese	2.02	1.08	0.83		
CID_78	When I watch sports, singing shows or anime on television, I feel Japanese	1.81	0.96	0.79		
CID_80	When I am at home, I feel Japanese	1.66	0.90	0.75		
CID_82	When I travel I feel Japanese	1.74	1.02	0.78		
	Feelings towards America					
CID_57	When I have contacts with other students in class, I feel American	3.52	0.67	0.68	0.94	
CID_59	When I listen to music, I feel American	3.67	0.64	0.59		
CID_61	When talking with teachers, I feel American	3.43	0.72	0.83		
CID_63	When I think about where I would want to live in the future, I feel American	3.67	0.67	0.81		
CID_65	When I am playing with my classmates, I feel American	3.72	0.60	0.77		
CID_67	When I read Japanese comic books, I feel American	3.02	1.02	0.50		
CID_69	When I think about what I want to become in life, I feel American	3.63	0.76	0.79		
CID_71	When I participate in cultural activities (New Year's Day, etc.), I feel American	3.78	0.57	0.73		
CID_73	When I prepare food, I feel American	3.46	0.82	0.82		
CID_77	When I write something, I feel American	3.56	0.66	0.76		
CID_79	When I watch sports, singing shows or anime on television, I feel American	3.74	0.56	0.82		
CID_81	When I am at home, I feel American	3.74	0.65	0.80		
CID_83	When I travel I feel American	3.61	0.71	0.82		

学業領域自己概念尺度 (SDQ)

	Table 5-8 Factor loadings of the Self-Description Questionnaire (Academic Self-Concept)	_				
	Item	Mean	SD	I-T	α	
	Academic Self-Concept (General)	Moun	- 05			
ASC_40	People come to me for help in most school subjects	2.49	0.87	0.29	0.77	
ASC 46	If I work really hard I could be one of the best students in my school year	3.35	0.67	0.44		
ASC_49	I get bad grades in most school subjects	3.65	0.51	0.61		
ASC_52	I learn things quickly in most school subjects	3.23	0.52	0.41		
ASC_58	I do well on tests in most school subjects	3.28	0.57	0.66		
ASC_61	I have trouble with most school subjects	3.49	0.66	0.43		
ASC_64	I am good at most school subjects	3.40	0.52	0.64		
ASC_67	Most school subjects are just too hard for me	3.63	0.55	0.50		
	Academic Self-Concept (Math)					
ASC_38	Mathematics is one of my best subjects	3.08	1.00	0.55	0.90	
ASC_41	I of ten need help in mathematics	3.03	0.85	0.59		
ASC_44	I look forward to mathematics classes	3.25	0.80	0.75		
ASC_47	I have trouble understanding anything with mathematics in it	3.34	0.76	0.49		
ASC_50	I enjoy studying for mathematics	3.08	0.84	0.66		
ASC_53	I do badly in tests of mathematics	3.36	0.74	0.73		
ASC_56	I get good grades in mathematics	3.42	0.62	0.75		
ASC_62	I have always done well in mathematics	3.17	0.81	0.79		
ASC_65	I hate mathematics	3.54	0.75	0.71		
	Academic Self-Concept (Verbal)					
ASC_42	I look forward to my English class	3.02	0.91	0.31	0.80	
ASC_45	I do badly on tests that need a lot of reading ability in English	3.43	0.73	0.66		
ASC_48	Work in my English class is easy for me	3.16	0.77	0.49		
ASC_51	I am not very good at reading in English	3.56	0.71	0.56		
ASC_54	English is one of my best subjects	3.25	0.76	0.71		
ASC_57	I hate reading in English	3.54	0.71	0.58		
ASC_60	I get good grades in English	3.43	0.67	0.57		
ASC_63	I have trouble expressing myself when I try to write something in English	3.27	0.83	0.26		

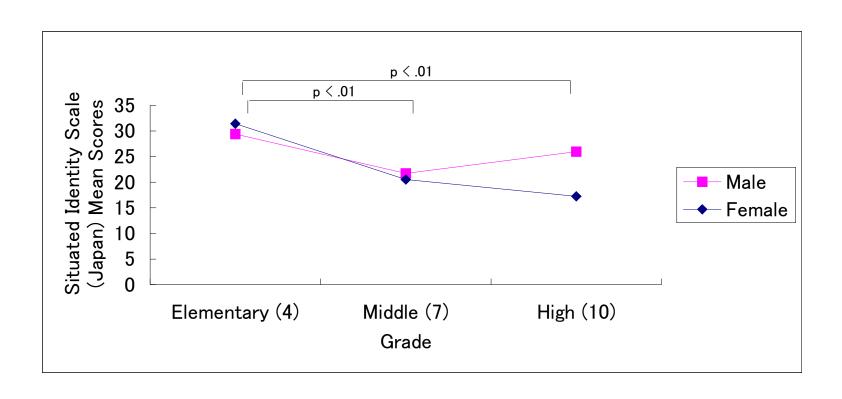
非学業領域自己概念尺度 (SDQ)

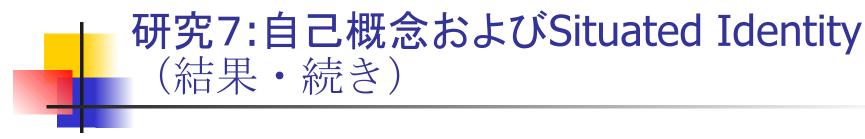
	e 5-7 Factor loadings of the Self-Description Questionnaire (Non-Academic	[
	Item	Mean	SD	I-T	α
	Non-Academic Self-Concept (General)				
NASC_38	Overall, I have a lot to be proud of	3.48	0.65	0.54	0.78
NASC_42	Most things I do, I do well	3.19	0.60	0.45	
NASC_44	Nothing I do ever seems to turn out right	3.42	0.62	0.58	
NASC_46	Overall, most things I do turn out well	3.26	0.63	0.67	
NASC_50	I can do things as well as most people	3.26	0.68	0.50	
NASC_54	If I really try I can do almost anything I want to	3.52	0.72	0.49	
	Non-Academic Self-Concept (Parents)				
NASC_39	My parents are usually unhappy or disappointed with what I do	3.39	0.80	0.67	0.90
NASC_41	I get along well with my parents	3.28	0.80	0.71	
NASC_43	It is difficult for me to talk with my parents	3.14	0.77	0.70	
NASC_45	My parents treat me fairly	3.44	0.80	0.62	
NASC_47	I have a lot of arguments with my parents	3.23	0.80	0.81	
NASC_49	My parents understand me	3.79	0.78	0.73	
NASC_53	My parents really love me a lot	2.51	0.59	0.65	



 結果1. Situated Identityのそれぞれの 因子に、2要因の分散分析を行った:性 差と学年差(4,7,10年生).

日本への Situated Identity感情(学年・性差)

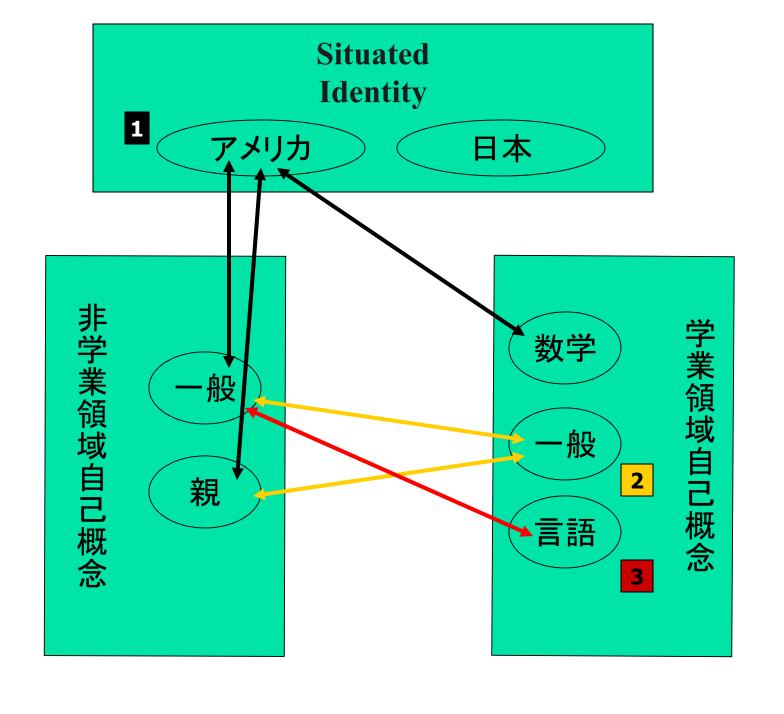




結果: Situated Identity 尺度と自己概念 との相関

自己概念尺度, Situated identity 尺度との相関

Table 5-10 Correlations for the SDQ, and Situated identity Scale														
	Non Acad.	SC Non Acad. SC		Acad. SC		Acad. SC		Acad. SC	Situat. Ider	nt. Situat. Ident				
	General	l Paren	Parents		Math			General	Japan	America				
Non Acad. SC General	-	.72	2 **	.26		.42	**	.47	.02	.34 *				
Non Acad. SC Parents	.72 **		-	.14		.26		.28 *	16	.30 *				
Acad. SC Math	.26	.14	4	-		.12		.46 **	.11	.35 *				
Acad. SC Verbal	.42 **	.20	3	.12		-		.56 **	11	.22				
Acad. SC General	.42 **	.28	3 **	.46	**	.56	**	-	07	.19				
Situat. Ident. Japan	.02	10	3	.11		11		07	-	15				
Situat. Ident. America	.34 **	.30) *	.35	*	.22		.19	15	-				
* p < .05, ** p < .01														





■ 被験者:

- 3. 小学校5年生37名(男子14名,女子23名)
- 4. 中学校8年生19名(男子8名,女子11名)
- 5. 高校11,12年生29名(男子13名,女子16名)
- 6. 計40名 (男子15名, 女子25名)



- 調査内容:
- 2. 言語能力自己評価尺度 (Clark, 1980)
- 3. 言語学習への動機づけ尺度 (Pintrich & De Groot, 1990)

- 因子分析:
- 1. 言語能力自己評価尺度
- 3. 聴解 a=.83.
- 4. 発話 a=.83.
- 2. 言語学習への動機づけ尺度
- 6. 自己効力感 a= .91.
- 7. 内発的動機 a= .87.
- 8. テスト不安 a= .87

言語能力自己評価尺度

		Fa	ctor loadin	g	Mean			
	Item	Factor 1	Factor 2	Comm.		SD	I-T	α
	Listening							
	Using Japanese I can							
srlp_52	understand a native speaker who is speaking to me as quickly and as naturally as if he or she	0.65	0.32	0.53	2.33	0.80	0.64	0.83
	would speak to another native speaker (in a face-to-face conversation)							
srlp_53	understand movies without subtitles	0.55	0.19	0.34	2.30	0.66	0.53	
srlp_54	understand the words of a popular song that I have not heard before (on the radio)	0.59	0.16	0.37	2.04	0.80	0.53	
srlp_55	understand two native speakers when they are talking rapidly with one another	0.71	0.32	0.61	2.17	0.68	0.70	
srlp_56	understand a native speaker who is taking as quickly and as naturally as he or she would speak to	0.79	0.30	0.71	2.12	0.77	0.73	
	another native speaker (on the telephone)							
	Speaking							
srlp_41	ask for directions on the street	0.18	0.78	0.64	3.04	0.85	0.66	0.83
srlp_42	buy clothes in a department store	0.28	0.74	0.62	3.17	0.80	0.68	
srlp_45	say a lot about my favorite hobby using the correct vocabulary	0.37	0.48	0.36	3.15	0.77	0.55	
srlp_46	describe my present job or school work in detail	0.43	0.58	0.53	2.83	0.77	0.66	
srlp_47	tell what I plan to be doing 5 years from now, using the correct future tenses	0.24	0.63	0.46	2.76	0.72	0.62	
	sum of squares	2.69	2.48					

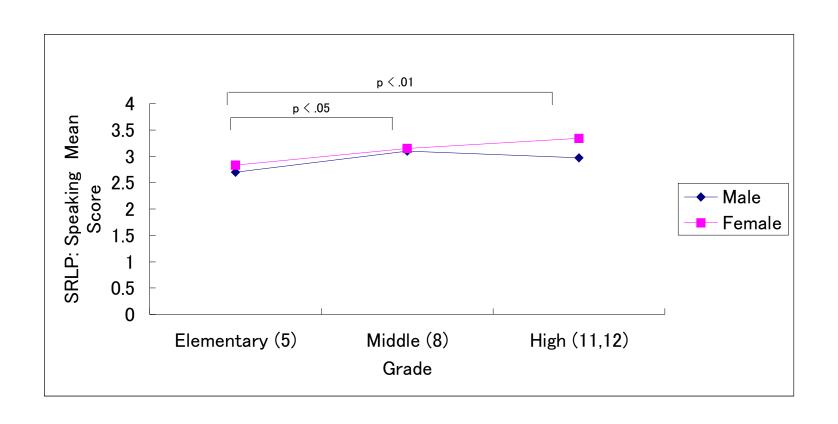
言語学習への動機づけ尺度

		Factor Ioa	di ng						
	Item	Factor 1	Factor 2	Factor 3	Comm.	M ean	SD	I-T	a
	Self-Efficacy								
ı II_67	I think I will receive a good grade in classes taught in Japanese	0.76	0.24	0.01	0.63	3.32	0.68	0.74	0.9
11_73	I know that I will be able to learn the material for my classes taught in Japanese	0.75	0.29	-0.17	0.68	3.16	0.62	0.76	
ı II_57	Compared with other students in the class, I expect to do well in classes taught in Japanese	0.71	0.05	-0.04	0.51	2.97	0.62	0.68	
n II_61	I expect to do very well in classes taught in Japanese	0.70	0.30	0.07	0.58	3.18	0.59	0.71	
1I_71	Compared with other students, I know a lot about subjects taught in Japanese	0.66	0.28	-0.19	0.55	3.00	0.62	0.73	
n II_65	I am sure I can do an excellent job on the tasks assigned for classes taught in Japanese	0.63	0.41	-0.16	0.59	3.14	0.63	0.70	
n II_59	I am certain I can understand the ideas when classes are taught in Japanese	0.62	0.15	-0.17	0.43	2.93	0.65	0.62	
n II_69	My study skills are excellent compared with other students in classes taught in Japanese	0.60	0.12	-0.11	0.39	2.84	0.69	0.62	
n II_63	I think I am a good student compared to other students in classes taught in Japanese	0.59	0.13	-0.14	0.38	3.08	0.72	0.62	匚
	Intrinsic Value								
n II_85	I think that what I am learning in my classes is useful for me to know, especially in classes taught in Japanese	0.27	0.78	0.04	0.68	3.34	0.65	0.73	0.8
n II_87	I think that what I learn in my classes is interesting, especially classes taught in Japanese	0.13	0.74	-0.06	0.57	3.15	0.73	0.70	
n II_77	I like what I learn when I study in classes that are taught in Japanese	0.37	0.67	-0.17	0.61	3.18	0.65	0.71	
n II_79	I think I will be able to use what I learn in class in other classes especially when I study in Japanese	0.20	0.67	0.04	0.48	3.04	0.80	0.66	Г
n II_83	Even when I do poorly on a test, I try to learn from my mistakes, especially in classes taught in Japanese	0.12	0.57	-0.05	0.35	3.39	0.62	0.58	
n II_81	I think that I prefer topics I will learn som ething from, even if they require more work, especially when I study in Japan	0.15	0.57	-0.16	0.37	3.04	0.77	0.59	Г
n II_75	I prefer class work that is challenging so I can learn new things, especially in classes taught in Japanese	0.33	0.45	-0.34	0.43	3.07	0.71	0.57	匚
	Test Anxiety								
n II_95	I worry a lot about tests that are given in Japanese	-0.04	-0.10	0.78	0.62	2.44	0.98	0.77	0.8
11_93	I have an uneasy, upset feeling when I take tests in Japanese	-0.14	0.10	0.72	0.55	2.13	0.91	0.71	
ı II_91	I am so nervous during tests that I cannot remember the facts I have learned, mostly in classes taught in Japanese	-0.13	-0.15	0.71	0.55	2.30	1.00	0.71	
11_97	When I take a test, I think about how badly I am doing, especially in classes taught in Japanese	-0.11	-0.12	0.69	0.50	2.27	0.92	0.71	
	sum of squares	41 52	3!.49	6!.05					_



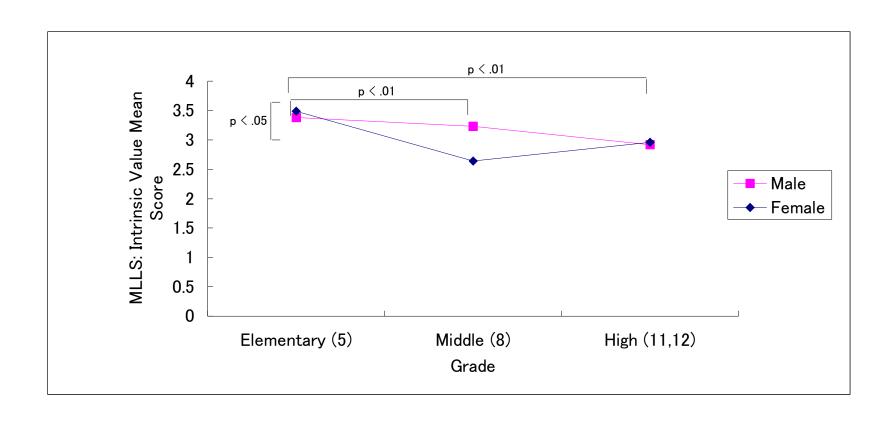
 結果1. 言語能力自己評価尺度のそれ ぞれの因子に、2要因の分散分析を行った:性差と学年(5,8,11,12年生).

言語能力自己評価尺度 一聴解: 性差 • 学年

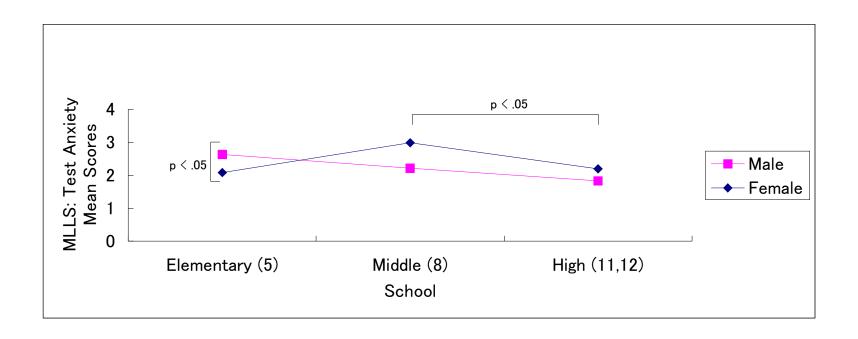


 結果2. 言語学習への動機づけのそれ ぞれの因子に、2要因の分散分析を行った:性差と学年(5,8,11,12年生).

言語学習への動機づけ 一内発的動機: 性差・学年



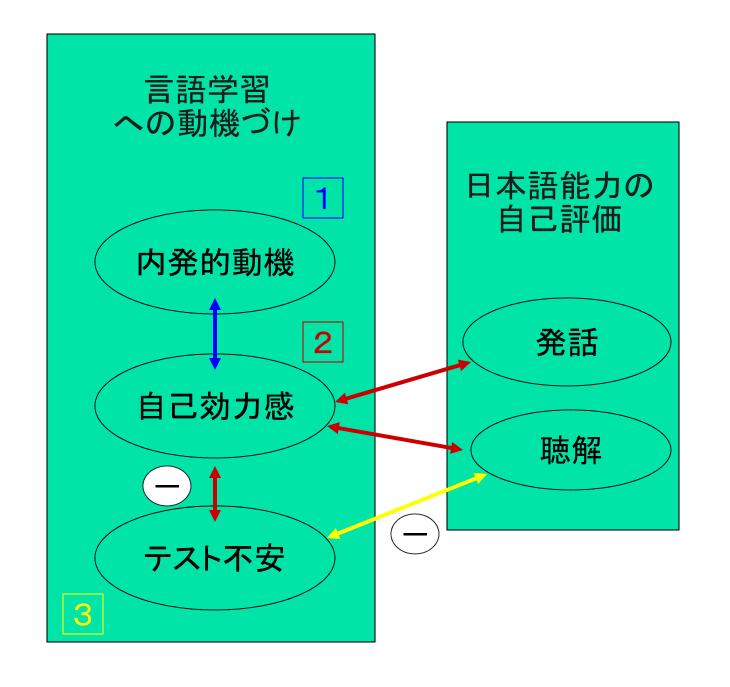
言語学習への動機づけ 一テスト不安: 性差・学年



結果3:言語自己評価および言語学習への動機づけとの相関

言語自己評価および言語学習への動機づけとの相関

Table 5-16 Correlations for S	Self-Rated La	nguag	e Proficier	ncy, N	otivation t	ow ard	s Language	Learnin	ıg	
	Self-Rated LP (speaking)		Self-Rate	d LP	Motivatio	n LL	Motivatio	n LL	Motivatio	n LL
			(listeni	ng)	(self-effic	сасу)	(intrinsic v	/alue)	(test anxiety	
Self-Rated LP (speaking)	-		.60	**	.31	**	.05		21	
Self-Rated LP (listening)	.60	**	-		.24	*	.06		28	*
Motivation LL (self-efficacy)	.31	**	.24	*	-		.58	**	19	
Motivation LL (intrinsic value)	.05		.06		.58	**	-		09	
Motivation LL (test anxiety)	21		28	*	28	*	09		-	
* p < .05, ** p < .01										





研究9:言語自己評価およびINLCおよび言語学習への態度

■ 被験者:

- 3. 中学校8年生8名(男子3名,女子5名)
- 4. 高校11年生8名(男子3名,女子5名) 計16名 (男子8名,女子8名)₋



研究9:言語自己評価およびINLCおよび言語学習への態度

- 調査内容:
- 2. 言語能力自己評価尺度 (Clark, 1980)
- 3. 言語学習への態度尺度 (Sung & Padilla, 1998)
- 4. 対人言語的な関係 尺度(INLC) (Landry, 1994)

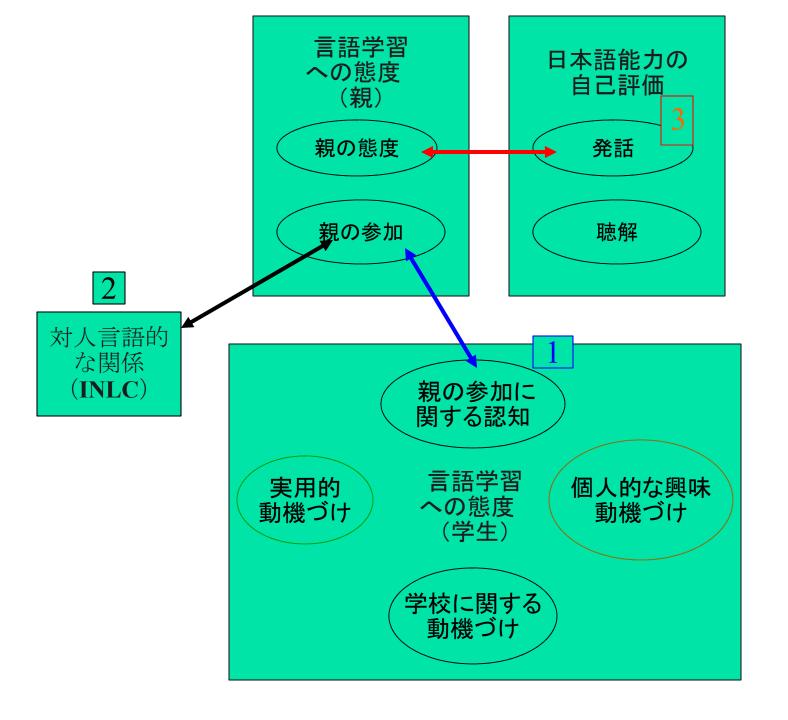


研究9:言語自己評価およびINLCおよび言語学習への態度

結果3:言語自己評価およびINLCおよび言語学習への態度との相関

言語自己評価およびINLCおよび 言語学習への態度との相関

	St. Percep. of		Integ./Ins	st. I	Parent	Parent	INLC	:	St. Sch.	St. Per. Int.	Self-Rated LP		Self-Rated	
	Parents' Ir	volv.	Motivation	on	Invol.	Att.			Rel. Motiv.	Rel. Motiv.	(speakin	g)	(listenir	ng)
St. Percep. of Parents' Involv.	-		38		59 *	.01	.40		.16	.23	.06		.28	
Integ./Inst. Motivation	38		-		30	24	32		.18	.16	08		33	
Parent invol.	.59	*	30		-	.38	.66	*	.11	.22	34		28	
Parent Att.	.10		24		.38	-	04		.07	40	59	*	05	
INLC	.40		32		.66 *	04	-		.18	.46	.25		.07	Г
St. Sch. Rel. Motiv.	.16		.18		.11	.07	.18		-	.40	.11		.01	Г
St. Per. Int. Rel. Motiv.	.23		.16		.22	40	.46		.40	-	.34		11	
Self-Rated LP (speaking)	.06		08		34	59 *	.25		.11	.34	-		.61	*
Self-Rated LP (listening)	.28		33		28	05	.07	П	.01	11	.61	*	_	П



研究課題の答え

- 1. 英語イマージョン教育は日本の児童・生 徒の文化的アイデンティティーにどのような 影響を及ぼすか
- 2. 日本における英語イマージョン教育と米国における日本語イマージョン教育は学業成績にどのような影響を及ぼすのか
- 3. イマージョン教育を受けている児童・生徒の中で、成功若しくは失敗の原因となる要因は何か

第1の研究課題

英語イマージョン教育は日本の児童・生徒の文 化的アイデンティティーにどのような影響を 及ぼすか

■本研究の結果から、日本における英語イマージョン教育は日本人としての文化的アイデンティティーにポジティブな影響を与えていることが示された。またこれはイマージョン教育の成功とも関連する問題であると示唆される。

第2の研究課題

日本における英語イマージョン教育と米国における日本語イマージョン教育は学業成績にどのような影響を及ぼすのか

■ 英語・日本語イマージョン教育を受けている児童・生徒の学業成績を検討したところ、イマージョン教育は学業成績にポジティブな影響を与えていることが示された。

第3の研究課題

イマージョン教育を受けている児童・生徒の中で、成功若しくは失敗の原因となる要因は何か

■ 先行研究同様、児童・生徒や親の言語学習に対する態度や動機づけなどの心理学的要因が、イマージョン教育と関係していることが示された。

まとめ (1)

■本研究では、研究上の制約が多く、完全には 検討しきれない部分もあった。しかしながら 日本語と英語という2つの類似性の低い組み 合わせの言語におけるイマージョン教育は、 の 文化的アイデンティティーにも、 さました。 とようでは といることが示された。

まとめ (2)

イマージョン教育が成功するために重要であ ると思われる児童・生徒や親の言語学習に対 する態度や動機づけなどの心理学的要因がイ マージョン教育の成功と関係しているという ことが示唆された。類似性の高い言語にお ける先行研究と同様に、日本語と英語という 類似性の低い言語のイマージョン教育の検討 を行った本研究でも、両親や生徒の言語学習 への態度や動機づけというものがイマージョ ン教育の成功と関係しているということが示 された。